

講義科目	: 建築生産	単位数	: 2
担 当	: 池田 和司	学習形態	: 選択科目
			建築士指定科目
		実務経験	: 有

講義の内容・方法および到達目標

- ・ 建築施工における各種工事について、自己の経験（現場施工管理）を交えながら、複雑な建築生産プロセスについて順序だてて分かりやすく解説し、興味を持って学習してもらう。
- ・ 建築士になりたいという気持ちを強めてもらう、また現場施工管理も将来進みたい職種として興味を持ってもらうことを目標とする。

授業計画

以下の予定で進めていきますが、進み具合によって修正を加えることがあります。

- 第1回 建築生産のしくみ(ものづくりのしくみを知っておこう・それぞれの役割・建築生産の流れ・工事に携わる人々と組織体制)①
- 第2回 建築生産のしくみ(工事に携わるサブコンの技能労働者とその役割・新しいサブコンの技能労働者・工事管理)②
- 第3回 準備工事(調査・仮設工事)
- 第4回 山留め工事、杭工事
- 第5回 土工事、地下躯体工事(躯体工事の流れ・型枠工事)①
- 第6回 地下躯体工事(鉄筋工事・コンクリート工事)②
- 第7回 地上躯体工事(SRC造・S造・鉄骨工事・地震に対応する技術・木工事)
- 第8回 外装仕上工事(屋根工事・防水工事・カーテンウォール工事)①
- 第9回 外装仕上工事(石工事・左官工事・タイル工事)②
- 第10回 内装仕上工事(建具工事・ガラス工事・塗装工事)①
- 第11回 内装仕上工事(軽量鉄骨下地工事・内装工事・ALC工事)②
- 第12回 設備工事(電気設備工事・空調調和設備工事・給排水衛生設備工事)①
- 第13回 設備工事(昇降設備工事・機械式駐車設備工事・防災設備工事・建築と設備のかかわり)②
- 第14回 外構・その他工事(外構工事・その他工事・検査・引渡し)、竣工
- 第15回 維持・保全・改修工事(点検・保守・修理・修繕・更新・改修工事)、解体工事

教材・テキスト・参考文献等

- ・ 施工がわかるイラスト建築生産入門：彰国社（一社）日本建設業連合会編 川崎一雄(イラスト)

成績評価方法

- ・ 毎回の講義内容で感じたことや疑問点を提出してもらい、出欠の確認をとります。
- ・ 出席率（70％）定期試験得点率（30％）の合算で評価をします。ただし、定期試験が100点満点中60点未満は不可とします。
- ・ 5回を超える欠席、定期試験を受けなかった場合は対象外とします。

実務経験

- ・ 以前、株式会社大林組に勤務。主に建築現場にて現場施工管理を担当。一級建築士、一級建築施工管理技士の資格を保持しており、現場施工管理の実務経験をもとに建築生産や、必要な資格取得について話をします。

その他

- ・ 初学者が興味を持って学習できるよう資材や道具の実物を持ち込み、建設中の現場にいるような臨場感を持たせ、複雑な施工の流れを分かりやすく伝えられるよう工夫したい。